

意見書案第2号

高時川の抜本的な環境回復計画の策定と実施を求める意見書

高時川は、長浜市余呉地区のブナ、ミズナラ、トチノキなどから成る豊かな森を水源とし、長浜市民の暮らし、文化、産業を根幹で支える重要な河川です。また高時川は、魚類や鳥類など、多種多様な生き物のすみかでもあり、姉川との合流付近から下流は、琵琶湖から遡上するアユの重要な産卵場としても知られています。

しかし、この長浜市民の宝、滋賀県民の宝である高時川が今、瀕死の重傷を負って大きな危機にあります。

高時川はこれまでも度々濁って来ましたが、昨年8月4日から5日にかけて、高時川流域で発生した豪雨以来、濁り続けています。姉川下流での昨秋のアユの産卵は例年より大幅に減少しました。農業への影響も懸念されています。

については、高時川の清流を取り戻すため、次の事項について、特段の措置を講ずるよう、強く要望します。

記

要望事項

滋賀県においては、国の支援と長浜市との連携のもと、徹底的な濁水の原因調査、源流域の土砂流出の防止と、森林の再生を含む抜本的な環境回復計画を策定し、計画の実施に取り組まれない。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出します。

令和5年3月22日

滋賀県知事 宛

長浜市議会議長